事　業　計　画　書

（三浦しらとり園）

|  |  |
| --- | --- |
| 法人等の名称 |  |
| 代表者の氏名 |  |
| 申請者の主たる  事務所の所在地 | 〒 |
| 電話番号 |  |
| ファクシミリ番号 |  |
| メールアドレス |  |
| 担当者名 |  |

【記載要領】

|  |
| --- |
| ○　募集要項５(1)選定基準及び各参考資料を踏まえて作成してください。  ○　項目ごとに、記載のポイントを踏まえて作成してください。  ○　記載欄が過不足する場合は、適宜欄を追加する、詰める、別紙で添付するなどしてください。  ○　別紙で添付する場合は、その旨を記載してください。  （記載例：別紙１参照）  ○　写真、図、表を使用するなど、申請者として提案ポイントがわかるように作成してください。 |

### Ⅰ　サービスの向上

### １　指定管理業務実施に当たっての考え方、運営方針等

1. ガバナンスの具体的なあり方（組織による管理体制）

〇　運営方針に「当事者目線の障がい福祉」に基づく支援や施設運営の考え方をどのように反映するか記載してください。また、全職員による実践方法についても示してください。

〇　運営方針に則った、明確な管理体制や現実的かつ実効性のある内部統制の仕組みを、いつまでにどのように構築するのか記載してください。

〇　専門性に裏付けられた組織体制の構築をどのように図るか記載してください。

〇　虐待事案や不祥事等が発生した場合、どのように改善するか記載してください。

〇　組織として、自らの支援を常に見直し、検証していく体制をどのように構築するか記載してください。

〇　利用者・利用者家族の意見が組織運営に反映される体制をどのように構築するか記載してください。

〇　利用者を直接支援する現場の職員の労働環境が適法に維持される体制をどのように構築するか記載してください。

〇　業務の一部を委託する場合に、業務の選定に当たってどのような配慮をするか記載してください。

（２）ガバナンスの具体的なあり方（外部によるチェック機能）

　〇　意思決定機関から完全に独立した第三者による監視機能体制（第三者委員会等）

の構築等、外部によるチェック機能を活用し、専門的な視点から支援を振り返り検証することにより、サービスの質の向上を図っていくことについて記載してください。

〇　第三者委員、オンブズパーソン等が有効に機能するため、どのような要綱を策定するか記載してください。

〇　内部及び外部によるチェック機能の体系を明らかにしてください。

〇　障がい当事者、地域の方やボランティアなど広く様々な立場の第三者の視点を取り入れ、その評価や意見を活かす仕組みをどのように構築するか記載してください。

### Ⅰ　サービスの向上

２　施設の維持管理

1. 施設設備及び物品の維持管理能力

〇　利用者の安全を守る施設を維持する体制をどのように構築するか記載してください。

〇　警備業務、保守点検業務、受付業務、清掃業務などについて、責任の所在が明確な実施方針を定めていることを記載してください。

〇　介護用品や設備の適切な維持をどのように図るか記載してください。

### Ⅰ　サービスの向上

３　利用促進のための取組、利用者への対応、利用料金

（４）当事者目線に立った支援の具体的な内容

〇　意思の表出が困難であっても、利用者のことを理解するためのアセスメントの考え方や具体的な実施方法について記載してください。

〇　園運営への障がい当事者の参加を含め、当事者目線に立った支援を実施計画として具体的に記載してください。

〇　通過型施設として、地域生活が困難になった障がい者を一時的に受け入れて、再び地域に帰れるようにするための具体的で実効性のある地域生活移行の取組について記載してください。（新規入所者だけではなく、現入所者に対する取組や利用者の日常的な外出を支援するための取組を含めて記載してください。）

〇　利用者の人権侵害を防止する制度をどのように構築するか、また、強度行動障害の特性を理解して、虐待ゼロや身体拘束によらない支援をどのように実現するか記載してください。

〇　被虐待経験を有する障がい児の特性を理解した支援の実現をどのように図るか記載してください。

〇　定員規模の見直しを視野に入れた地域生活移行の取組を進めるとともに施設入所ニーズにどのように対応するかを具体的な数値目標も含めて、次ページの表を用いて記載してください。

〇　地域の医療機関を活用するなど、地域とつながりのある生活を実現するための法人独自の取組について記載してください。

〇　指定期間の終了又は指定の取消しにより、指定管理者が交代となった場合に、利用者支援業務を次期指定管理者に円滑に引き継ぐための方法について記載してください。

〇　より多くの利用を得るためにどのような事業実施方針を持ち、それを踏まえ、どのように事業を実施するか記載してください。

〇　施設で実施した当事者目線の支援の取組について広報・ＰＲ活動等をどのように実施するか記載してください。

〇　施設の特性に応じて、手話言語条例にどのように対応するか記載してください。

〇　施設の特性をより効果的に活かすために自主事業を実施する場合は、その内容について記載してください。

〇　利用料金の設定、減免の考え方を記載してください。

〈地域生活移行の取組〉

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | 令和５年度 | 令和６年度 | 令和７年度 | 令和８年度 | 令和９年度 |
| 利用者数  （各年度当初）　 A | |  |  |  |  |  |
| 移行者数　　 B | |  |  |  |  |  |
| 想定移行先 | （例）  GH |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 新規入所者数　C | |  |  |  |  |  |
| 利用者数  （各年度末）  A－B＋C | |  |  |  |  |  |
| 備考 | |  |  |  |  |  |

Ⅰ　サービスの向上

４　事故防止等安全管理

（５）日常時の安全管理

〇　日常支援における利用者の安全確保と事故防止のための仕組みをどのように構築するか記載してください。

〇　日常的なリスクマネジメントの実践について記載してください。

〇　ウイルス等感染症拡大防止の取組を記載してください。

（６）緊急時の対応

〇　事故・不祥事等発生時の対応について記載してください。

〇　災害発生時の対応について記載してください。

〇　安全管理の妨げとなりうる事案を認知した際の対応方針を記載してください。

Ⅰ　サービスの向上

５　地域と連携した魅力ある施設づくり

（７）地域の拠点施設としての考え方

〇　地域のコミュニティや福祉ニーズ、防災等に対応できる地域拠点として、どのように施設運営を行うか記載してください。

（８）地域貢献

〇　地域の人々が施設を利活用できるなど、地域交流の方針を明確にし、どのように地域交流を行うのか記載してください。

〇　ボランティアや研修、施設見学等を積極的に受け入れ、どのように事業に活用するか記載してください。

〇　地元企業への業務委託等によるサービスの提供について記載してください。

Ⅱ　管理経費の節減等

６　節減努力等

（９）節減努力等

○（年額）　 　　　　　　　（千円）

　　　※収支計画書（様式４）の「５年間の指定管理料の平均額」と同額にしてください。

○（総額）　 　　　　　　　（千円）

※収支計画書（様式４）の「５年間の指定管理料の合計額」と同額にしてください。

### Ⅲ　団体の業務遂行能力

７　人的な能力、執行体制

（10）執行体制

〇　日中の外部事業所への通所など施設内で完結しない支援の提供に必要な職員配置を記載してください。また、人材確保をどのように図るか記載してください。

〇　地域生活移行の計画をもとにした人員配置について記載してください。

〇　サービス管理責任者、指導的立場にある職員の配置の考え方を記載してください。

〇　職員採用・選考において、利用者の視点の反映をどのように図るか記載してください。

〇　労働時間短縮などの適切な労働環境の確保について記載してください。

〇　介護設備の活用による職員負担の軽減や、利用者や職員からのハラスメント対策などの職員を守る取組について記載してください。

〇　業務の一部を委託する場合の管理・指導体制の構築について記載してください。

（11）人材育成の考え方

〇　人材育成の理念に職員ケアの視点を含め、その理念に基づき、どのような研修を実施するか記載してください。

〇　当事者目線を意識した、職員のための研修システムをどのように構築するか記載してください。

〇　外部研修への参加の機会がどのように保障されているのか記載してください。

〇　資格取得や研修等への参加のための時間的、経済的配慮について記載してください。

〇　地域の民間施設のバックアップ及び人材育成アプローチとしてどのような取組を行うか記載してください。

### Ⅲ　団体の業務遂行能力

８　財政的な能力

（12）財務状況

〇　財務報告の信頼性を確保するため、どのような内部統制を行っているか記載してください。

〇　基本財産及び運用財産の管理状況について記載してください。

〇　借入金がある場合には、その目的、金額、内容及び償還計画を記載してください。

### Ⅲ　団体の業務遂行能力

９　コンプライアンス、社会貢献

（13）コンプライアンス

〇　障害者虐待防止法等の法令遵守をどのように徹底しているか、また、法令遵守について運営方針として明確にしていることを記載してください。

〇　指定管理者制度に係る関係法令等遵守をどのように徹底しているか、また、法令遵守について運営方針として明確にしていることを記載してください。

〇　指定管理業務を行う際に、どのような環境への配慮を行うか記載してください。

〇　法定雇用率の達成状況等、障がい者雇用促進の考え方と実績について記載してください。

〇　障害者差別解消法に基づく合理的配慮など、「ともに生きる社会かながわ憲章」の趣旨を踏まえて、どのような取組を行っているか記載してください。

〇　団体の状況に応じて、手話言語条例にどのように対応しているか記載してください。

〇　社会貢献活動等のＣＳＲの考え方と実績を記載してください。また、ＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）への取組については、本施設の管理運営に関わるＳＤＧｓの目標③（保健）、目標④（教育）、目標⑩（不平等）及び目標⑰（実施手段）に関する取組を記載してください。

（記載例）

（１）法定雇用率の達成状況、未達成の場合の今後の対応

ア　障がい者雇用状況（令和２年６月１日現在）※１

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 法定雇用障がい者数の算定の基礎となる労働者数（A） | うち常用雇用障がい者数（B） | 実雇用率  （B）/（A）×100 | 不足数  （A）×法定雇用率※2－(B） |
|  |  |  |  |

　　※１　「障害者の雇用の促進等に関する法律」（以下、障害者雇用促進法）という。）に基づき、厚生労働省に報告している令和２年６月１日現在の障がい者雇用状況を記載してください。報告義務のない法人については、（A）、（B）を記載してください。

　　　　　算定方法については、厚生労働省に報告する障害者雇用状況報告書の記載要領を確認してください。

　　※２　法定雇用率については厚生労働省のＨＰを参照してください。

（参考）国のガイドライン

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/shougaisha/04.html>

イ　未達成の場合の今後の対応

ウ　障害者雇用促進法に基づく国（事業所を所管する公共職業安定所長）からの障がい者雇入れ計画作成命令の有無

□有（計画作成命令を受けた後の対応について：　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　□無

（２）障がい者雇用促進の考え方と実績

### Ⅲ　団体の業務遂行能力

10　事故・不祥事への対応、個人情報保護

(14) 事故・不祥事の説明責任（外部への情報発信）

〇　事故や不祥事が発生した場合の報告と公表の基準について記載してください。

〇　募集開始の日から起算して過去３年間に重大な事故又は不祥事の有無並びに事故等があった場合は、その対応状況及び再発防止策について記載してください。

〇　個人情報保護についての方針・体制の構築、職員に対する教育・研修体制及び個人情報の取扱いについて記載してください。

### Ⅲ　団体の業務遂行能力

11　これまでの実績

(15)　これまでの管理運営状況等

〇　指定管理施設と類似の業務を行っている場合は、施設等での管理実績の状況を記載してください。（地域生活移行の取組実績があれば記載してください。）

〇　県又は他の自治体における指定取消の有無を記載してください。